

長寿遺伝子を活性化する

Shinto

ポリチオネイン

シントー化学は聖マリアンナ医科大学との共同研究にて
サーチュイン遺伝子を活性化する素材を開発しました。

ポリチオネイン = キノコ由来のポリフェノール + エルゴチオネイン

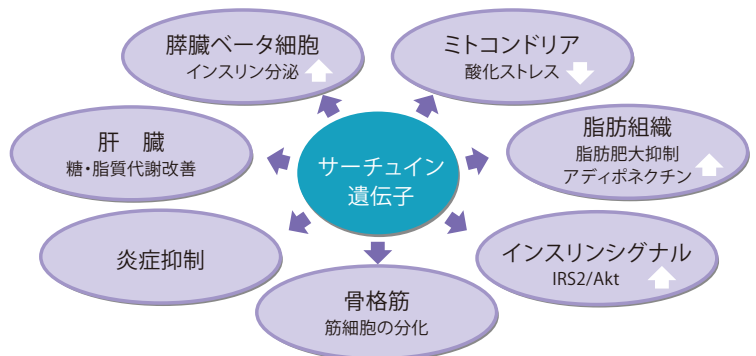
ポリチオネインは厳選した3種類のキノコをミックスし、独自の製法で国内生産しました。
それぞれに含まれている、キノコ由来のポリフェノールとエルゴチオネインの名前を冠して、ポリチオネインと名付けられました。
ポリチオネインにはサーチュイン遺伝子を活性化する作用があります。

サーチュイン遺伝子とは

長寿遺伝子、抗老化遺伝子とも呼ばれています。サーチュイン遺伝子の作用は米国のMITのガランテ博士が酵母の中から発見しました。その後の研究で、ヒトなら誰でも持っていることが分かりました。

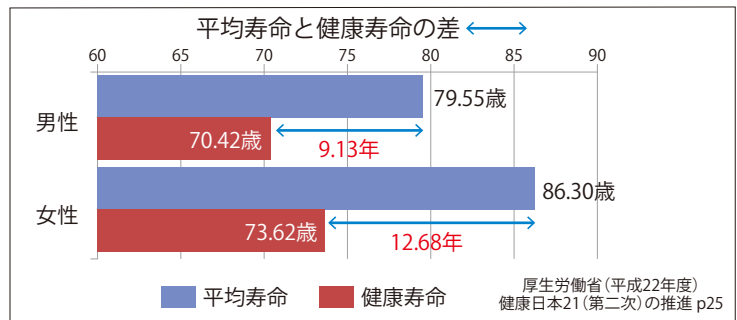
サーチュイン遺伝子活性化

サーチュイン遺伝子が活性化すると、細胞老化等に関連する細胞内蛋白が翻訳後修飾され、皮膚、血管、脳、筋など様々な組織・臓器の細胞活性・エネルギー代謝が変化し、組織老化の遅延や寿命にも影響するとされています。
サーチュイン遺伝子を活性化する事で健康寿命の延伸にも効果的と言われています。



平均寿命と健康寿命

健康寿命とは「日常生活に制限のない期間」、つまり「介護に至らず自立した生活をおくることのできる期間」のことを言います。右図の通り、日常生活に制限があり、介護等が必要な期間は、男女ともに約10年もあるということになります。
ポリチオネインを摂取して健康寿命の延伸を目指しましょう。



健康寿命の延伸と健康格差の縮小は厚生労働省の目標にもされています。

コプリヌス



紫靈芝



姫マツタケ

